

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中 報告日 2019年6月13日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	新潟市自主研究グループ いいがた市土の陣	代表者名	渡邊 秀太
担当者部署	西区健康福祉課	連絡先電話番号	025-264-7310
担当者役職		担当者氏名	
住所	951-8550 新潟県新潟市中央区学校町通602-1		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

団体名	新潟市	連絡先部署	総務部人事課
担当者氏名		連絡先電話番号	025-226-2493
		連絡先E-mail	

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	石山 アンジュ
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなどころがよかったか等詳細に)	シェアリングエコノミーの基本的な考え方から、導入時にわかりやすく丁寧に話していただくなど、参加者の理解が進むような構成で講演を展開いただき、また、講演終了後の個別相談もアドバイザー自らご提案くださり、参加者とのコミュニケーションの時間もつくっていただくなど、とても雰囲気の良い場となりました。アドバイザーご自身の見ている世界観とその熱量は、興味を持って集まってくださった参加者にとって、とても良い刺激になったと思います。講演内容、参加者とのコミュニケーション、アドバイザー自身のお人柄もとても良く、講演を依頼させていただいてとても良かったです。
アドバイザーへの要望事項	今後もご助言いただけるとありがたいです。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年6月9日	13時50分	16時20分		150
3-2. 派遣場所	会場名	カーブドッチ ホール		最寄駅	越後赤塚駅
	所在地	新潟県新潟市西蒲区角田浜1661			
	最寄駅からの交通手段	タクシー			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input type="checkbox"/> 掲載可
------	------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員、一般、学生	66 人

5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	本会の「職員向け講演会開催事業」の課題は、世の中の流れや変化のスピードが速くなっているなか、より良い地域づくりを進めるために必要となる、先端的な考え方を学べる機会を増やしていくこと。これまでは市内の方を講師として講演会を企画してきたが、今後は市外・県外の方からの講演も視野に入れて、学びの幅を広げていきたい。また、時代のキーパーソンとなる域外の方との関係をつくっていきたくと考えていた。
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	本会は、日々の業務での施策立案や個人で行う活動など、地域づくりに貢献できる職員の人材育成に寄与することを目的とした会である。今回の講演は、本会の課題である「先端的な考え方を学べる機会を増やしていくこと」を解決し、知識・意識・実行力の面から「職員の啓発」を進めたいと思い開催した。職員が講演をとらえて刺激を受け、未来志向で施策を立案していくことができるよう、一歩を踏み出すことを後押しし、結果、参加者それぞれの自治体で新しい施策が生まれることを目指す成果としている。
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	石山アドバイザーからは、シェアリングエコノミーや拡張家族についての講演、講演後の個別相談、拡張家族Ciftの住人の紹介などをしていただいた。シェアリングエコノミーについては、基本的な考え方、現在使われているシェアリングサービスの事例紹介、シェアリングシティといった自治体計画の話、また、拡張家族については、基本的な考え方、拡張家族の日常のこと、その中で抱える悩みなどを聞かせていただき、Ciftの住人ともつながっていただいた。疑問への回答、実際に導入することへの助言など、参加者の個別の相談にも応じていただいた。
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	地方都市新潟では聞くことができなかった社会や経済の動向を、シェアリングエコノミーや拡張家族の話題を軸に聞かせていただき「知識」を蓄えることができた。そして、本会のテーマに興味を持って集まった官民の参加者が出会い、講演のテーマと同様に思いを共有(シェア)することで、前向きな「意識」の醸成にもつながった。本講演で「知識」や「意識」が充実したことで、「今後、シェアリングシティの動きをつくっていききたい」という参加者からの声も聞こえ、やってみようという「実行力」も、この場でつくり出すことができた。
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。 <input type="checkbox"/> ⑦その他 所属自治体で職員自らが優れた施策を企画・展開できるように変わるという点で、良い「職員の啓発」の場となった。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	職員の啓発については達成できたが、自治体の計画策定や事業化というところには到達できていない。シェアリングシティを進めていく場合には数多の課題が出てくると思われ、その解決には、今回出会ったキーパーソンとなる域外の方々との関係構築が大切だと考える。その点では、始まりとなる良いきっかけを与えていただいたと感じており、今後も助言をいただきたいので、継続的な関係づくりを進めていけたら良いと思っている。
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 準備不足で、当日はアンケートを行うことができなかった。現在、アンケートを準備しているので、遅れてはなるが、集約後に報告できればと考えている。
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい <input type="checkbox"/> ⑤その他

事業の最終的な目指す姿

今回の講演のよって進んだこと、これから必要なことなどを改めて検討し、関連する計画や事業が生まれるように、職員の啓発を続けていきたい。

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



シェアリングエコノミー



拡張家族



質疑応答



集合写真



コミュニケーション